

# テーマパーク風で 3年振りにサンエックスフェア 多彩なキャラ情報発信

サンエックス株式会社 千田洋史社長、東京都は、3年振りとなる「サンエックスフェア」を10月19日～21日の3日間、東京都千代田区のベルサール神田3階で、コロナ感染症対策のため完全予約制で開催した。

フェアでは、来年誕生20周年を迎える「リラックマ」、今年10周年目の人気キャラクター「すみっこ暮らし」、同

社初のアニメキャラクター「チキップタンサーズ」をはじめ、多彩なキャラクターの商品情報や今後の展開をいち早く紹介した。

会場入り口には、フェア初日の19日に公表した、今年創業90周年を迎えたことを機に策定したパーパス（企業存在意義）と同社の代表する歴代のキャラクターのイラスト及びぬいぐるみで来場者を迎えた。

会場は、サンエックスランドとしてテーマパークに見立て、リラックマランド、すみっこ暮らしランド、キョロロコランド、キョロロコランド、キョロロコランドの4構成でポレトブランドの4構成で展開した。各キャラクターの今後の展開は次の通り。

「リラックマ」は、令和版のベーシックデザイン「ニューベーシックリラックマ」テーマを11月に発売。文具、雑貨、ぬいぐるみなど20アイテムで展開予定。続いて、第2弾を来年5月に展開予定。続いて、グラフィカルなイラストとシンプルなデザインのリラクマメッセージ「すみっこ暮らし」は、す



多数の来場者で賑わうフェア会場

縦断する「サンサフルツアー」をはじめ、SDG Sアクション、リラックマを通してファンとお店や企業をつなげる輪「リラノワ」、アパレルブランドの「コロボ」や食品メーカーなどの「コロボキャンペーン」、世界190カ国で独占配信のネットフリックス「リラックマと遊園地」の新作キャラクターをテーマにしたホテルの客室、千代田区観光協会観光大使、音楽フェスでのリラックマのコラボグッズ販売などを実施。

「すみっこ暮らし」は、すまた、パーパスをイメージしてイラストも制作。イラストは歴代のサンエックスキャラクターたちがそと優しくこちらを見つめているアートになっている。

また、パーパスをイメージしてイラストも制作。イラストは歴代のサンエックスキャラクターたちがそと優しくこちらを見つめているアートになっている。

また、パーパスをイメージしてイラストも制作。イラストは歴代のサンエックスキャラクターたちがそと優しくこちらを見つめているアートになっている。

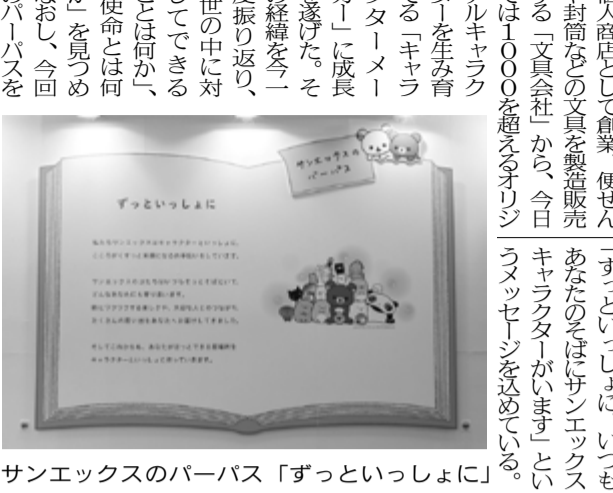
## パーパスを発表

今年創業90周年を迎えたサンエックスは、1933年に個人商店として創業、便せんや封筒などの文具を製造販売する「文具会社」から、今日では1000を超えるオリジナルキャラクターを生み育てる「キャラクターメーカー」に成長を遂げた。その経緯を一度振り返り、「世の中に対してできることは何か」「使命とは何か」を見つめなおし、今回のパーパスを

「ずっといっしょに」をテーマに、今年創業90周年を迎えたサンエックスは、1933年に個人商店として創業、便せんや封筒などの文具を製造販売する「文具会社」から、今日では1000を超えるオリジナルキャラクターを生み育てる「キャラクターメーカー」に成長を遂げた。その経緯を一度振り返り、「世の中に対してできることは何か」「使命とは何か」を見つめなおし、今回のパーパスを

「ずっといっしょに」をテーマに、今年創業90周年を迎えたサンエックスは、1933年に個人商店として創業、便せんや封筒などの文具を製造販売する「文具会社」から、今日では1000を超えるオリジナルキャラクターを生み育てる「キャラクターメーカー」に成長を遂げた。その経緯を一度振り返り、「世の中に対してできることは何か」「使命とは何か」を見つめなおし、今回のパーパスを

「ずっといっしょに」をテーマに、今年創業90周年を迎えたサンエックスは、1933年に個人商店として創業、便せんや封筒などの文具を製造販売する「文具会社」から、今日では1000を超えるオリジナルキャラクターを生み育てる「キャラクターメーカー」に成長を遂げた。その経緯を一度振り返り、「世の中に対してできることは何か」「使命とは何か」を見つめなおし、今回のパーパスを



サンエックスのパーパス「ずっといっしょに」

「ずっといっしょに」をテーマに、今年創業90周年を迎えたサンエックスは、1933年に個人商店として創業、便せんや封筒などの文具を製造販売する「文具会社」から、今日では1000を超えるオリジナルキャラクターを生み育てる「キャラクターメーカー」に成長を遂げた。その経緯を一度振り返り、「世の中に対してできることは何か」「使命とは何か」を見つめなおし、今回のパーパスを

「ずっといっしょに」をテーマに、今年創業90周年を迎えたサンエックスは、1933年に個人商店として創業、便せんや封筒などの文具を製造販売する「文具会社」から、今日では1000を超えるオリジナルキャラクターを生み育てる「キャラクターメーカー」に成長を遂げた。その経緯を一度振り返り、「世の中に対してできることは何か」「使命とは何か」を見つめなおし、今回のパーパスを

「ずっといっしょに」をテーマに、今年創業90周年を迎えたサンエックスは、1933年に個人商店として創業、便せんや封筒などの文具を製造販売する「文具会社」から、今日では1000を超えるオリジナルキャラクターを生み育てる「キャラクターメーカー」に成長を遂げた。その経緯を一度振り返り、「世の中に対してできることは何か」「使命とは何か」を見つめなおし、今回のパーパスを

「ずっといっしょに」をテーマに、今年創業90周年を迎えたサンエックスは、1933年に個人商店として創業、便せんや封筒などの文具を製造販売する「文具会社」から、今日では1000を超えるオリジナルキャラクターを生み育てる「キャラクターメーカー」に成長を遂げた。その経緯を一度振り返り、「世の中に対してできることは何か」「使命とは何か」を見つめなおし、今回のパーパスを

## 創業90周年を記念 大展示会を各地で開催

サンエックス90周年を記念した過去最大規模の大展示会「うちのこたちの大展示会」を、8月に東京（松屋銀座）で開催したのに続いて、10月27日～11月27日に札幌（東1丁目劇場）旧北海道四季劇場、来年春に仙台、夏に静岡と、大阪の4会場で開催する。

会場では、「たればんだ」「リラックマ」「すみっこ暮らし」を中心に、初公開となるキャラクター原画や貴重な資料、映像や立体物などで「うちのこ」たちの誕生の秘密と魅力に迫る。今回の大展示会でしか見られないような作品の披露や、ここでしか購入できないオリジナルグッズの販売なども行う。

## マークスを子会社化 非筆記具事業の拡大を目指す

株式会社パイロットコーポレーション（伊藤秀社長、東京都）は、10月28日開催の取締役会で、デザインステイション・リ、雑貨メーカーの株式会社マークス（高城雄也社長、東京都）を傘下に移すことを承認し、マークスの子会社化を決定した。

取得株式数は418株で、パイロット社は全株式の69.7%を所有することになる。この株式取得により、株式会社マークスグループ・ホールディングス、マークス、マークスヨーロッパは、2023年1月上旬をもってグループ会社となる予定。

取得株式数は418株で、パイロット社は全株式の69.7%を所有することになる。この株式取得により、株式会社マークスグループ・ホールディングス、マークス、マークスヨーロッパは、2023年1月上旬をもってグループ会社となる予定。

取得株式数は418株で、パイロット社は全株式の69.7%を所有することになる。この株式取得により、株式会社マークスグループ・ホールディングス、マークス、マークスヨーロッパは、2023年1月上旬をもってグループ会社となる予定。

取得株式数は418株で、パイロット社は全株式の69.7%を所有することになる。この株式取得により、株式会社マークスグループ・ホールディングス、マークス、マークスヨーロッパは、2023年1月上旬をもってグループ会社となる予定。

KOKUYO

貼るって、こんなに変わる。

# GLOC